



平成27年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年9月3日

上場会社名 株式会社 三井ハイテック 上場取引所 東 福
 コード番号 6966 URL http://www.mitsui-high-tec.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三井 康誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 白川 裕之 TEL 093 (614) 1111
 四半期報告書提出予定日 平成26年9月3日 配当支払開始予定日 平成26年10月16日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第2四半期の連結業績（平成26年2月1日～平成26年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第2四半期	32,047	7.5	1,511	20.4	1,431	△21.8	1,221	△21.7
26年1月期第2四半期	29,823	5.7	1,255	14.3	1,831	37.1	1,558	93.2

(注) 包括利益 27年1月期第2四半期 1,220百万円 (△58.7%) 26年1月期第2四半期 2,952百万円 (197.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第2四半期	29.35	—
26年1月期第2四半期	37.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年1月期第2四半期	55,177	47,068	85.1
26年1月期	54,125	46,268	85.3

(参考) 自己資本 27年1月期第2四半期 46,958百万円 26年1月期 46,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	5.00	—	10.00	15.00
27年1月期	—	7.00	—	—	—
27年1月期（予想）	—	—	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年1月期の連結業績予想（平成26年2月1日～平成27年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	3.9	2,600	3.5	2,500	△24.7	2,000	△29.3	48.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年1月期2Q	42,466,865株	26年1月期	42,466,865株
② 期末自己株式数	27年1月期2Q	859,142株	26年1月期	858,654株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年1月期2Q	41,607,984株	26年1月期2Q	41,609,368株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により個人消費の落ち込みが見られたものの政府の経済政策などによって景気は緩やかな回復基調で推移しました。

米国経済は個人消費を中心に景気は回復基調にあり、欧州経済は地政学的リスクはあるものの景気は緩やかに持ち直しの傾向にあります。しかしながら、中国及び新興国経済の成長率鈍化などにより、引き続き先行きが不透明な状況が続いております。

そのなかで、当社グループの主たる供給先である家電及び半導体業界では、環境対応製品や車載向け電子部品の需要が堅調に推移しました。また、自動車業界では、消費税率の引上げに伴う駆け込み需要の反動による落ち込みはあったものの車載向け電機部品の需要は堅調に推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、省資源・省エネルギーに貢献する製品・部品の供給拡大とともに全グループを挙げて生産性向上と原価低減に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は320億4千7百万円(前年同期比7.5%増)、営業利益は15億1千1百万円(前年同期比20.4%増)となりました。一方、前年同期では為替差益を4億3千5百万円計上しておりましたが、当第2四半期連結累計期間では、為替差損を5千万円計上したことにより、経常利益は14億3千1百万円(前年同期比21.8%減)となり、四半期純利益は12億2千1百万円(前年同期比21.7%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(金型)

金型事業については、超精密加工技術の追求により省資源・省エネ化などをはじめとしたお客様のニーズに対応しました。その結果、売上高は34億9千3百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益は2億2千4百万円(前年同期比14.0%増)となりました。

(電子部品)

電子部品事業については、価格競争が継続する環境のなかで、スマートフォンをはじめとした情報端末や車載向け及び環境対応製品の需要が堅調に推移しました。また、各生産拠点においては生産性向上、材料歩留り向上などの原価低減に継続して取り組みました。その結果、売上高は182億8千5百万円(前年同期比6.5%増)、営業利益は8億3千8百万円(前年同期比11.2%増)となりました。

(電機部品)

電機部品事業については、試作から量産までの一貫体制を活かし、車載用及び家電用のモーターコアの拡販活動に取り組みました。その結果、家電製品及び車載向けの需要が増加したことに加え生産性向上を図ったことなどにより、売上高は113億2千6百万円(前年同期比11.6%増)、営業利益は14億円(前年同期比26.7%増)となりました。

(工作機械)

工作機械事業については、国内、米国、中国及び新興国での顧客開拓に取り組みました。その結果、売上高は5億5千3百万円(前年同期比9.7%増)、営業損失は1千1百万円(前年同期営業損失1千1百万円)となりました。

なお、上記セグメント売上高は、セグメント間の内部売上高及び振替高16億1千1百万円を含めて表示しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,449	12,350
受取手形及び売掛金	9,162	10,224
電子記録債権	441	545
有価証券	100	600
商品及び製品	2,144	2,379
仕掛品	1,338	1,615
原材料及び貯蔵品	1,179	1,309
繰延税金資産	264	310
その他	1,000	860
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	30,071	30,185
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,757	27,683
減価償却累計額	△20,786	△20,856
建物及び構築物(純額)	6,971	6,827
機械装置及び運搬具	43,081	44,081
減価償却累計額	△37,102	△37,277
機械装置及び運搬具(純額)	5,978	6,803
工具、器具及び備品	19,010	19,245
減価償却累計額	△17,225	△17,678
工具、器具及び備品(純額)	1,784	1,567
土地	6,612	6,621
建設仮勘定	639	1,109
有形固定資産合計	21,987	22,929
無形固定資産	342	274
投資その他の資産		
投資有価証券	868	962
繰延税金資産	7	7
その他	849	817
投資その他の資産合計	1,725	1,787
固定資産合計	24,054	24,992
資産合計	54,125	55,177

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,368	3,940
1年内返済予定の長期借入金	625	—
未払法人税等	318	268
役員賞与引当金	68	31
その他	2,332	2,738
流動負債合計	6,713	6,978
固定負債		
退職給付引当金	826	791
役員退職慰労引当金	109	118
その他	208	220
固定負債合計	1,144	1,130
負債合計	7,857	8,108
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,403	16,403
資本剰余金	17,252	17,252
利益剰余金	13,340	14,145
自己株式	△468	△468
株主資本合計	46,528	47,332
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251	312
為替換算調整勘定	△611	△686
その他の包括利益累計額合計	△359	△374
少数株主持分	100	109
純資産合計	46,268	47,068
負債純資産合計	54,125	55,177

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)
売上高	29,823	32,047
売上原価	25,335	27,144
売上総利益	4,487	4,903
販売費及び一般管理費	3,232	3,391
営業利益	1,255	1,511
営業外収益		
受取利息	55	45
為替差益	435	—
その他	124	59
営業外収益合計	615	105
営業外費用		
支払利息	6	1
為替差損	—	50
固定資産除売却損	17	121
その他	16	11
営業外費用合計	40	185
経常利益	1,831	1,431
税金等調整前四半期純利益	1,831	1,431
法人税等	261	197
少数株主損益調整前四半期純利益	1,569	1,234
少数株主利益	10	13
四半期純利益	1,558	1,221

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,569	1,234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71	60
為替換算調整勘定	1,311	△75
その他の包括利益合計	1,383	△14
四半期包括利益	2,952	1,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,941	1,206
少数株主に係る四半期包括利益	10	13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年2月1日至平成25年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	2,089	17,167	10,148	416	29,823	—	29,823
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,362	—	—	88	1,451	(1,451)	—
計	3,452	17,167	10,148	504	31,274	(1,451)	29,823
セグメント利益又は損失(△)	196	754	1,105	△11	2,045	(790)	1,255

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△790百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年2月1日至平成26年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	2,066	18,285	11,326	368	32,047	—	32,047
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,426	—	—	185	1,611	(1,611)	—
計	3,493	18,285	11,326	553	33,658	(1,611)	32,047
セグメント利益又は損失(△)	224	838	1,400	△11	2,452	(940)	1,511

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△940百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。